

# 部活応援隊が行く!!

自分との戦いに打ち勝ち、タイムを伸ばす

## 四日市高等学校 陸上競技部

9月の新人戦に向けて、日々汗を流す四日市高等学校陸上競技部。メンバーは、勉強と部活の両立に工夫を凝らしています。

### Q1 競技の魅力を教えてください。

A1 (野口さん) 日頃の辛い練習での頑張りがタイムに反映されることが魅力。大会で自己ベストを出した時の達成感は格別です。中学では野球部に所属しており、本格的に陸上を始めたのは高校に入ってから。中学時代に比べると長距離のタイムが1分ほど縮まりました。(古田さん) いかに自分を追い込めるかで結果に差が出てくると思います。



長距離男子キャプテン  
野口 比呂さん  
(のぐちひろ)

### Q2 現在の目標と課題を教えてください。

A2 (野口さん) 後半にタイムが落ちてしまうことが現在の課題。目標は前回の結果より20〜30秒、タイムを縮めることです。

(古田さん) 9月に新人戦を控えています。目標はマイルレーでの東海大会出場です。

(柳川さん) 新人戦に向けて、スタートダッシュやリレーのバトンパスを課題として取り組んでいます。



フリモAR  
アプリをダウンロード!  
写真にかざすと  
陸上競技部のコメントが  
見られます。

(柳川さん) タイムを縮めるために自分の体と向き合って努力をするところが魅力です。



短距離女子キャプテン  
柳川 真心さん  
(やなかわ こころ)



短距離男子キャプテン  
古田 智也さん  
(ふるた ともや)

### Q3 どんな雰囲気の部活ですか?

A3 (野口さん) 絆の強さや一体感が魅力。キャプテンということをあまり意識しないようにしていますが、一人ひとりの長所や魅力を活かせるよう部にしていきたいですね。



### Q4 部活を通じてどんなことを学んでほしいですか?

A4 (小川先生) 文武両道が校風の我が校、学業もスポーツも妥協なく、しっかり頑張る姿が素晴らしいと思います。勉強が忙しい中でほとんどの生徒が部活を3年生までやりきっています。



顧問  
小川 裕之 先生

